

ある家庭の入試事情(高校編)

神奈川県議会議員 山口ゆう子 (企画・製作)



県議会定例会の合同のことです。「振込め詐欺」防止の活動中、かつての後輩M子に遭遇。久しぶりに会った彼女は、半年前に都筑区へ転入し、3人の子育て真っ最中といまいます。

◆以降 出演者 山口ゆう子(Y)、後輩M子(M)

M 実は今年子どもがW受で、上の子はK高校の前期選抜で不合格。後期で何とか合格したの。

Y すごくいいじゃない。前期の競争率は3倍超え。無理もないよ。後期合格なら私も受けたの？

M うん。下の子は高校受験しなくても良い様に4月開校の県立中高一貫教育校を受験して合格したわ。両方県立ならお金もかからないし。でも上の子が合格した高校は学力向上進学重点校じゃないの(下ホホ)。

Y 重点校じゃないと進学に不利だと思うの？

M それ何？

Y 学習意欲を高める全日制課程の新たな仕組みの学校。この辺と田奈高校ね。

Y 今年4月からの導入。1クラス30人以下で、1年生は8学級。それから1・2年の英語と数学はクラスを半分にして授業をするのよ。

M 少人数でわかりやすい授業をするってこと？

Y そう。他にも卒業生による進路体験の話があるのよ。将来の自分の姿が創造できるでしょ？2年になると12のテーマから2つ選ぶことになるわ。

Y 地域で福祉、ボランティアなんてテーマもあるの。

M かなり総合的な学習の時間があるということね。それから地元企業の協力で「職場見学体験」ができたります。何たって入学してきた生徒の意欲を持続させるために、3年間文部科学省の研究開発学校として、指定を受けているのよ。

M 指定を受けているのよ。

Y 国の定める学習指導要領の縛りがないので、その学校それぞれの教育課程が実施できる。より独自性を出すことができるのかな。

Y でも事前に成果を検証して、十分に実施できるものじゃないとダメ。また研究費用が計上されるから外部の講師を呼んだり、会議を開いたりすることもできるのよ。

M ちなみに田奈高校の今年の倍率はどうだったの？

Y 3・4倍。応募が多かったのよね。生徒や保護者の期待が大きいんだと思う。

Y 話は戻るけれど、上のお子さんの高校選びは何を重視したの？

Y そうそう、横浜市立の中高一貫教育校が24年4月、川崎市立の中高一貫教育校が26年4月以降に開校するから、一番下のお子さんのときに視野に入れておいた方がいいと思うわ。

M そうね。これから色々とお金もかかるしね。

Y 話は戻るけれど、もし、一番上のお子さんが私学にいかれる決断をしたら奨学金の貸付制度もあるからね。色々条件があるから必ずしも借りられるとは限らないし、要件を満たしても応募多数の場合受けられないこともあるから。21年度の枠がどの位かは今、審議中いずれにしても申請の手続きは学校でね。ところで話は変わるけれど、ご主人は元氣？社内結婚だったよね。

M ええ。実は4年前に脱サラして厚木に工場があるんだけれど(うつむく)。

Y ご主人はご存知だと思いますけれど、神奈川県も緊急

経済対策を実施してるの。資料は県庁に置いてあるから今度持つていくね。でも県のホームページを見ておいて。説明しやすいわ。

M ありがたい。

(中略) などなど、懐かしい話をしながら約2時間。その後、また振込詐欺防止のため活動に戻りました。

県政報告



山口ゆう子 check

※1 民主黨

★平成21年度県議会議員

前期	後期	前期	後期		
白 山	2.28	1.93	川 和	3.26	1.38
新 港	2.26	1.50	荏 田	2.09	1.22
北 羽	2.09	1.47	新 栄	1.71	1.27
岸 根	2.53	1.80	市ヶ尾	2.48	1.60
鶴 見	2.04	1.66	田 奈	3.40	3.37
横浜翠嵐	2.57	1.81	元石川	2.11	1.56
城 郷	2.61	1.69	霧が丘	1.84	1.09

※2

平成21年度県立高校競争率(横浜北地区・全日制)

※3

平成21年4月開校 県立中高一貫教育校(2校)

平塚中等教育学校 相模原中等教育学校

Q.中等教育学校の長所は？

A.高校入試がなく、6年間一貫の教育ができること

Q.授業は中学の先生？高校の先生？

A.6年間通し授業を担当

Q.年間必要経費は？

A.男子約254,000円 女子約252,000円 他教材費など(相模原中等教育学校の場合) ★各校パンフレットより

※4

学力向上進学重点校(10校)

横浜翠嵐(神奈川県)

光陵(保土ヶ谷区)

横浜国際(南区) 柏陽(栄区)

多摩(川崎市多摩区)

横須賀(横須賀市)

鎌倉(鎌倉市) 湘南(藤沢市)

平塚江南(平塚市)

小田原(小田原市)

※5

平成21年度導入 普通科 クリエイティブスクール(3校)

田奈高校(青葉区)

金利谷高校(金沢区)

大楠高校(横須賀市)

※6

神奈川県 緊急経済対策は 県のホームページへ

神奈川県緊急経済対策 後表



山口ゆう子

神奈川県議会議員

定例会トピックス(審議中)

県立高校の耐震化対策(21年度)

昨年9月の耐震診断結果公表後、対策検討委員会を設置。検討を進め、平成21年度中に生徒の安全確保のため耐震化対策に着手できる予定です。2月20日、教育長の発言では、「今後、耐震スリット工事によるIs値の改善状況など十分検証し、耐震補強を必要とするすべての施設について、改めて優先順位や施工方法を検討し、計画全体の見直しを行って参ります」と答弁しています。

- ★1 スリット工事…地震時に加わる主要構造体への負担を和らげるため、非耐力壁にスリットと呼ばれる溝を設け、ひび割れを抑制する工事。
- ★2 Is値…建物の耐久性能を表す指標(地震の力に対する建物の強度や変形能力及び粘り強さが大きいほど、耐震性能が高くなる指標)。

●都筑区内で、大規模補強該当校は川和高校です。また川和、新栄、荏田の3校では雨漏り防止や体育館改修、境界フェンス設置、擁壁保全など、大規模補強以外の修理工事も平行して進める予定です。

21年度、『神奈川まなびや基金』創設へ

県立学校等教育環境の整備を安定的に推進するために必要な資金を積み立てるため『神奈川まなびや基金積立金』を設置します。これは企業、県民の皆様や同窓会などから寄附金を財源とするものです。

山口ゆう子のquestion →企業による解雇や雇止め、また金融不安な現状において企業、県民の皆様や同窓会等からの寄附金が集まるのだろうか。

定例会にて審議中、関心度の高い主な条例案

- 神奈川県地球温暖化対策推進条例案
- 神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例案
- 神奈川県まなびや基金条例案

プロフィール

神奈川大学卒業、2007年神奈川県議会選挙当選後、青山学院大学院(経営学研究科)を修了

Eメール: change@yuko-yamaguchi.com

www.yuko-yamaguchi.com

山口ゆう子

山口ゆう子(山口ゆう子)は、神奈川県議会議員として活動中。彼女は、子育てと政治活動の両方をこなす女性として知られている。また、彼女は、地域の活性化や教育の充実を推進するために、様々な取り組みを行っている。山口ゆう子(山口ゆう子)は、神奈川県議会議員として活動中。彼女は、子育てと政治活動の両方をこなす女性として知られている。また、彼女は、地域の活性化や教育の充実を推進するために、様々な取り組みを行っている。

平成21年度導入 普通科 クリエイティブスクール(3校)

田奈高校(青葉区)

金利谷高校(金沢区)

大楠高校(横須賀市)

神奈川県 緊急経済対策は 県のホームページへ

神奈川県緊急経済対策 後表